

1	会議名	平成 29 年 第 12 回教育委員会会議 会議録	
2	開催日時	平成 29 年 8 月 22 日（火）午前 10 時 00 分～午前 11 時 14 分	
3	開催場所	2 階 特別会議室	
4	出席委員	委員長 西村 宏 委 員 廣田 登志子、村尾 利勝、牧中 マリコ、佐倉 弘之甫	
5	欠席委員	なし	
6	会議出席者	教育次長 : 山口 妙子 由宇支所長 : 本田 薫 玖珂支所長 : 宇佐川 武子 周東支所長 : 岩崎 幸子 錦支所長 : 岡 至教 美和支所長 : 浜川 智也 本郷山村留学センター所長: 佐古 三代治 教育政策課長 : 重岡 章夫 学校教育課長 : 守山 敏晴 青少年課長 教育センター所長兼務: 嶋岡 博昭 文化財保護課長: 三浦 成寿 生涯学習課長 中央公民館長兼務: 原田 広子 中央図書館長 : 中本 佳孝 科学センター館長: 森本 敦彦 学校教育課主幹: 村上 和枝 給食管理室長 : 山本 まゆみ 学校教育課学務班長: 永木 健一	
7	会議従事職員	教育政策課 : 光井 国康、沖野 理恵	
8	会議録署名委員	村尾 利勝、佐倉 弘之甫	
9	議事日程		
	日程第 1	会議録署名委員の指名について	
	日程第 2	報告第 9 号	所管事項について
	日程第 3	報告第 10 号	公用車の事故に関する専決処分の報告について
	日程第 4	議案第 26 号	平成 28 年度決算認定について
	日程第 5	議案第 27 号	平成 29 年度教育費 9 月補正予算の見積りについて
	日程第 6	議案第 28 号	岩国市学校給食運営基金条例について
	日程第 7	議案第 29 号	平成 29 年度前期岩国市児童生徒善行表彰について
会議の概要 西村委員長		・ただいまから平成 29 年第 12 回岩国市教育委員会会議を開会します。 はじめに、日程第 1 会議録署名委員の指名を行います。 本日の会議録署名委員は、村尾委員と佐倉委員にお願いします。 本日の議題は、「報告第 9 号 所管事項について」「報告第 10 号 公用車の事故に関する専決処分の報告について」「議案第 26 号 平成 28 年度決算認定について」「議案第 27 号 平成 29 年度教育費 9 月補正予算の見積りについて」「議案第 28 号 岩国市学校給食運営基金条例について」「議案第 29 号 平成 29 年度前期岩国市児童生徒善行表彰について」以上でございます。 それでは、日程第 2 「報告第 9 号 所管事項について」を議題といた	

由宇支所長	します。 これについては協議会形式で進めたいと思います。 それでは、各担当部署からは、先に配布しております行事予定表について補足、また所管事項に関する懸案等があれば、説明をお願いします。 ・ 7月28日開催の「ゆうあい子ども食堂」ですが、これは岩国市社教由宇支部とボランティア協議会が中心となり、子供たちを中心に地域のみんなで食卓を囲もうという事業です。食後は勉強したりお話をしたりして過ごされ、当日は夕方のニュースでも放映されました。地域の皆様方や高齢者の方、幼児や中学生の参加も見られ、幅広い年代の交流が図られたのではないかと思います。当日はカレーでしたが、料理の食材もミコー食品さんから高森牛の寄贈があり、今回が3キロ、次回も含めて合計9キロの高森牛の寄贈が予定されています。ほかの野菜等の食材も地域の特産品を地元の方に提供していただき、食材はほぼ無償で賄い調味料などは購入しました。子供さんの食事代は無料ということで大人に300円ほど負担をいただき、それで調味料を賄うという形にさせていただきました。今後も定期的に開催が予定されており、今月も8月25日に第2回目をやろうということになっております。それ以降もできれば毎月開催を目指してやりたいということです。
周東支所長	・ 8月6日日曜日、東京のよみうり大手町ホールにおいて開催されました「第2回小さな音楽会コンクール」に川上小学校の2年から6年の女子児童8人が出場しましたので御報告します。このコンクールは小学生10人以下のグループを対象に募集が行われ、応募者の中から10校が選ばれて出場しております。残念ながら賞には届きませんでしたが、大きなステージに臆することなく元気な声で発表することができ、貴重な体験ができたとのことでした。
美和支所長	・ 7月に「第36回全日本選抜ローラースキー大会」が本郷で行われました。遠くは愛知県中部のほうから参加があり大変盛り上がった大会になりました。開会式には教育長にもお越しいただきありがとうございました。事務負担が大きくいつまでできるかなという気はしますが、可能な限り頑張らないといけないかなと考えております。
本郷山村留学センター所長 学校教育課長	・ ただいま留学生は皆帰省しておりますが8月30日にまた元気な顔を見せてくれると思います。 ・ 9月は運動会や体育祭等がございますので委員の皆様方にはよろしく願いいたします。先ほどの川上小学校は、今日、市長表敬訪問予定で、その後委員さん方にも歌の披露があるということです。また中学校の全国大会につきまして、今、6競技50人程度が全国大会に出場しています。今日までの段階で岩国中のハンドボールがベス

文化財保護課長	ト 8、川下中の野球部もベスト 8 という成績を収めております。 ・ 二点資料がございます。一点目は錦帯橋報告書編纂作業部会について、これまで錦帯橋課が錦帯橋の世界遺産を目指して取組を進めている中で、錦帯橋を建造物として重要文化財に指定する際にどのような取組を行えるかということで、それに向けた作業部会を設置しているところです。これについては重要文化財を目指すというような部分もあることから錦帯橋課から文化財保護課に事務も移されました。予算は錦帯橋課からの執行委任で今年 9 月 4 日、5 日に第 2 回の作業部会を開く予定です。もう一点、8 月 27 日日曜日に岩国民俗芸能まつりが周東パストラルホールで開催され 12 団体が出演する予定です。パンフレットとチラシを配布させていただきましたので、御覧いただけたらと思います。
西村委員長 廣田委員	・ それでは全体として御意見、御質問がありましたらお願いします。 ・ 二点ほど。まず一点目です。先ほど由宇支所長さんからも紹介がございましたが、ゆうあい子ども食堂が実施されたということで、すばらしい事業だと思います。特に貧困等ということだけではなく地域の方と一緒に食事をしながら食文化を通して勉学も関係するなど、総合的に触れ合いを通してやられているということ、しかも食材も地産地消というような地元や企業等の協力も得てということで、包括的なすばらしい取組だと思います。参加者は何人になったのでしょうか。子供が何人、大人は何人でしたか。
由宇支所長	・ 子供の参加が 41 人、うち中学生と幼児が 1 人ずつ、主に小学生で募集をかけたのですがその他の方もおられて、地域も高齢者の方が 3 人来られました。あとは一般の大人の方、社教、ボランティアのスタッフなど、総勢含めて 88 人、由宇支所のキャパだとそのくらいでいっぱいかなという感じです。
廣田委員 由宇支所長	・ 一番奥に調理室がありますけれども。 ・ あの調理室が倉庫状態になっていたのですが、今回この事業をやるということで中の物を全部出してきれいにして、保健所の検査も受けました。今後はあそこで交流をしていけたらなと思っています。
廣田委員	・ 総合的に地域を巻き込んで子供たちを中心に取組んでおられるのはとてもすばらしいと思いました。今、コミスクが充実していますが、学校だけが会場ではないので、今のような公民館や支所、地域の集会所など、そういった所をステージにして子供たちを集めて活動されて、本当にすばらしい事業を始められたなと思いました。もう一点は 8 月 1 日に初めての岩国市の事業として岩国市内の全小学校 6 年生を対象に広島交響楽団のオーケストラを聴こうという事業が立ち上がりました。主管は文化振興課で、学校教育課、教育センター、教育政策課など、横の連携を基に実施された大きな事業でし

学校教育課長	た。現場の反響はどうでしたか。 ・ 6年生を対象に生徒は 1,000 人くらい集まりましたが、指揮者の方の分かりやすい説明と興味を引くような内容等で本当に感動を得て、いろんなことに興味を持ったというふうなことを聞いております。全体で歌った市歌も生徒たちが大変いい歌の響きをホールに響かせて、私自身もいい試みだなと感じています。今、それぞれ感想文が来ていますが、各学校からいくつかいいものをお届けしたいということでやっていると聞いております。
廣田委員	・ 6年生でオーケストラの演奏を聴く機会は余りないと思います。スポーツや科学など、小さいときにああいう感動を得ることは大きくなって心の中に生き続けるのではないかなと思います。いずれにしても各課が横の連携を取りながらできた事業であって、すばらしく連携の取れた事業だったなと思いました。お疲れ様でした。
西村委員長	・ ほかにないでしょうか。
村尾委員	・ 夏休みも終盤に入って街中では余り子供たちの姿が見えませんが、ニュースでは水の事故等がかなり報道されています。今、市内ではそういうふうな事故はないですね。
学校教育課長	・ そうですね。
村尾委員	・ 非常にいいことです。夏休みに入ってからと後半部分は事故の確率が非常に高くなっています。十分気をつけて生活するように御指導いただけたらと思います。それから、今、中学校の全国大会でかなりいい成績だという報告を受けています。その他の中学3年生は部活が終わって入試に向けての態勢作りをしていかなければならないと思うのですが、やる気を失った子供への対応ということで山口県全体を見てみると、高校進学も就職もしていないニートの率が非常に高いというデータも出ています。進路指導等についてもきめ細やかな指導が今から必要になってくると思います。学校教育課、青少年課も含めて子供一人ひとりの将来的なフォローアップを十分やっていただきたいと思います。すぐには難しいでしょうから長いスパンの中で進路指導を行っていただけたらと思います。
西村委員長	・ 美和支所にお聞きします。ローラースキー大会の事務負担がかなり大きいということですが、どういったところが特に大変でしょうか。
美和支所長	・ 広報担当の職員が一人つきっきりでプログラムを作る作業、そして受入れなどです。100 人程度いる参加者の宿泊場所の確保ですね。本郷は宿泊施設がありませんので、留学センターや公共の施設、集会所等をお借りしてそこに布団をリースするという手配など負担が重くなっています。せっかくよそから来られるので、近くの美和や美川、錦の旅館や宿泊施設に泊まっていただくのがいいようにも思いますが、朝早く始まりますし食事の心配や移動の時間を考えるとや

	はり地元泊まらざるを得ないのかなという気がします。泊まるどころや布団の手配、後片付けとほとんど丸抱えみたいになっていて、教育委員会美和支所の実情を申しますと、人員が減らされて補充されていない、人員が少ない中での大会なので、この体制が続くと厳しいです。主催者の組織連盟等との事務のやり取りの見直しをしてできることなら続けていきたいなということで、その辺りを精査していく必要があると考えています。
西村委員長 美和支所長	・宿泊する人はどれくらいいますか。 ・半数以上は宿泊します。外からのお客さんが多く地元の中学生は数えるくらいしかいません。
西村委員長 美和支所長	・一緒に協力してくれるボランティア団体みたいなのはないのですか。 ・今のところはないです。スキー連盟の方々がお手伝いされるのですが、地域を巻き込んでという形には今のところなっていません。今後を見据えると地域を巻き込みたいのですが、地域も高齢化が進んでいてその点が苦慮しているところです。
佐倉委員	・私も毎年挨拶に行ってスキー連盟の方々ともお話をしていますが、本郷の小中学校にとっては教育的にも非常に価値のある大きな大会だと思います。走路の整備等は中学校に全てやっていただくというふうなことで、ノルディックの走り方もスキー連盟の本部の方が指導してくださって中学生はいくらか走れるということでメリットもあります。逆に事務負担もありますが伝統あるいい大会なので、スキー連盟と地元の実行委員会で話しながらクリアして続けていけたらなという思いがあります。また御意見があればお願いします。
西村委員長 佐倉委員	・本郷地区ではかなり大きい大会ですか。 ・全国のトップレベルの人たちもゲストで来たりします。今年は山口国体で準優勝した選手が来てくれました。引退していますが非常にみんなからも信頼されているし憧れられている選手です。それから岩国市の小学生は、全ての子供たちが泳げるようになってほしいと学校でも取り組んでいただいています、十分でないところもあるので、夏休みに水泳連盟と海上自衛隊水泳部の協力で、毎年2校から3校の学校に行っていただいています。今年は私が東小学校と一緒に行ってプールに入りました。泳げない子を対象にしてやりますが、2回くらいやる中で終わる頃にはほとんどの子が25mを泳げるようになります。これを毎年続けていきたいと思っております。
村尾委員	・先日、西部学校給食センターを見させていただきました。素晴らしい施設ができましたが配送関係で一番遠くは小瀬でしたよね。
学校教育課主幹 村尾委員	・はい、小瀬です。 ・小瀬まで大体どれくらい掛かりますか。
学校教育課主幹	・53分くらいかと思います。

村尾委員	・適切な距離かどうかということがありますよね。岩国から持って行くのとどちらが近いのか。西中も岩国から持って行っていますよね。
学校教育課主幹	・そうです。
村尾委員	・西部のセンターから西中に行くほうが近いのではないかと思います がその辺りどうですか。同じ鈴木産業がやっているのでしょうか。
学校教育課主幹	・そうです。
村尾委員	・会社が一緒ですから配送ルート等についてももう少し考えたほうが いい場合もあるように思います。時間的なことも考慮してその辺り を見直したほうがいいのではないかと思います。
学校教育課主幹	・今、それぞれ5年契約でやっています。契約の切れる時期が別々で すので、将来的には時間が短縮できるように見直していければと思 います。
村尾委員	・その契約でやられていることで無駄なロスが出てくると思うのです が、話合いで途中から契約を変えることはできませんか。
学校教育課主幹	・それに合わせて車とかも全部買ってルートを決めていますので、変 えるのは難しいですが、おっしゃるように距離的には合理的なほう がいいとは思っています。
村尾委員	・合理的なルートを探ったほうがいいと思います。すばらしい施設で またおいしい給食を作っていただくようによろしくお願いします。
牧中委員	・毎年、夏休み前か入った頃に水難防止対策協議会という会議がある と思うのですが、P T Aの所管説明の時間を5分程度いただきます。 3年前私が出席したときに、服を着ている状態で事故が多いとい うことで、着衣泳、服を着たままプールに入って浮き方や泳ぎ方を どこの学校でも教えてほしいとお願いしました。なかなか実現に至 らないようなので考えていただきたいと思います。
廣田委員	・私が現場にいたときには、1学期の終わりの最後の水泳の時間に着 衣泳をクラスごとにやっていました。釣りに行っておぼれたときには 水着を着ていませんので、着衣は泳ぎにくいという実感であるとか ペットボトルを投げ込んで浮きにするとかそういったことは各学校 で大々的ではないけれどももやっていたと思います。
学校教育課長	・やっているという情報はありますが全てというところについては確 認ができていません。
廣田委員	・そういう意識は全般にあるでしょう。
村尾委員	・半分以上はやっていると思います。靴を履いて中に入れたりします から余りきれいではないですよね。
学校教育課長	・最後ということで入らせるのですよね。
村尾委員	・最後といっても大体夏休みもプール開放をやっていますからね。そ れよりも命のほうが大切ですし、半数以上はやっていますから全部 体験できるようにしたほうがいいと思いますね。

学校教育課長	・ 毎年悲しい事故がありますからね。暴れてしまって沈んでしまう。浮いて待っているという意識を持って命を守るのは大事なことだと思います。
西村委員長	・ ほかにないでしょうか。よろしいですか。ほかにないようでしたら、以上で報告第 9 号を終わります。 次に、日程第 3「報告第 10 号 公用車の事故に関する専決処分 of 報告について」を議題といたします。なお、これ以降の日程については、公表までの間、議事については非公開としたいと思いますが御異議ありませんか。
各委員	・ 異議なし。
西村委員長	・ 御異議なしと認め、日程第 3 以降は非公開といたします。それでは非公開として議事を進めてまいりますので、関係者以外の方は、御退出をお願いします。 <傍聴人退席>
西村委員長 中央図書館長	・ 中央図書館より説明をお願いいたします。 ・ 報告第 10 号 公用車の事故に関する専決処分 of 報告について、地方自治法第 180 条第 1 項の規定に基づき、平成 29 年 8 月 8 日次のとおり市長が専決処分したので、同条第 2 項の規定により市議会に報告するものです。専決処分の内容につきましては、損害賠償を要する事故に関するものでございます。6 月 6 日 周東町の岩国市立周北小学校北側駐車場から公用車が県道周東美川線に出ようとしたところ発生した公務上の事故です。損害賠償の相手方は記載のとおりで損害賠償額は 79,920 円です。事故の発生状況でございますが、午前 10 時 25 分頃、公用車が岩国市立周北小学校北側駐車場から県道周東美川線に出ようとしたところ、公用車の運転席側下部が隣地のフェンスに接触し当該フェンスを損傷したものです。
西村委員長	・ ただいまの説明に御意見、御質問がありましたら、お願いします。よろしいですか。ないようでしたら、報告第 10 号を終わります。 次に、日程第 4「議案第 26 号 平成 28 年度決算認定について」を議題といたします。 教育政策課より説明をお願いいたします。
教育政策課長	・ 議案第 26 号 平成 28 年度決算認定について説明いたします。地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条の規定により、別紙のとおり市議会に提出するに当たり、教育委員会の意見を求めます。 「平成 28 年度主要な施策の成果 岩国市教育委員会所管分」とございます。これは市長部局において作ります「主要な施策の成果」の中の教育委員会所管分を抜粋したものです。細かい内容は決算書が別

	にあります。こちらは決算の主な内容をまとめたものです。 2 款の総務費について、特定防衛施設周辺整備費として文教施設整備事業費が 2 億 1,515 万 5,000 円ですが、主に各学校の空調整備に使わせていただいているものです。次の再編関連特別事業費は、学校施設等整備事業費として川下中学校武道場改築のための地質調査や設計業務委託、川下中学校プール改築工事や麻里布小学校プール改築のための地質調査や設計業務委託、小中学校タブレット端末等維持管理基金積立及び整備事業、東小・中学校施設整備事業費、学校給食施設管理運営基金積立、岩国学校給食センター管理運営費、そして図書館改修事業に使っているところです。決算額は 7 億 4,879 万 6,000 円です。10 款の教育費については、教育総務費が 5 億 8,195 万 4,000 円でこの中には教育委員会の経費や事務局費が入っております。小学校費は 23 億 426 万 6,000 円で小学校の管理費や教育振興費、営繕費、施設整備費等になります。中学校費は 5 億 2,654 万 8,000 円で中学校の管理費、教育振興費、営繕費、施設整備費等になります。幼稚園費は 9,650 万 8,000 円で市立の幼稚園の管理費運営費になります。次に社会教育費は 8 億 4,490 万 6,000 円となっております。社会教育総務費が 1 億 3,059 万 3,000 円、文化財保護費が 1 億 1,316 万円、社会教育施設管理費が 2,511 万円、青少年対策費が 4,901 万 9,000 円、公民館費が 1 億 5,672 万 6,000 円、図書館費が 3 億 1,762 万 4,000 円、教育資料館費が 847 万 9,000 円、徴古館費が 1,240 万 3,000 円、科学センター費が 3,179 万 2,000 円です。最後に教育諸費は 13 億 3,739 万 6,000 円となっております。学校指導費が 1 億 7 万 5,000 円、学校給食費が 10 億 5,514 万 4,000 円、学校保健管理費が 9,699 万 3,000 円、特別支援学級費が 73 万 9,000 円、奨学金貸付事業費が 3,760 万 6,000 円、教育センター費が 4,683 万 9,000 円です。
西村委員長	・ただいまの説明に御意見、御質問がありましたら、お願いします。
教育次長	・これは去年の決算が認定されたということですか。
西村委員長	・これから 9 月議会で認定ということになります。
各委員	・よろしいですか。別にないようでしたら、議案第 26 号は原案のとおり決することに御異議ありませんか。
西村委員長	・異議なし。
学校教育課主幹	・御異議なしと認めます。よって議案第 26 号は原案のとおり決します。次に、日程第 5「議案第 27 号 平成 29 年度教育費 9 月補正予算の見積りについて」を議題といたします。 ・各担当課より説明をお願いいたします。 ・学校教育課の補正予算から説明します。上から順番に、総務費の特定防衛施設周辺整備費の教育振興支援事業費、これはこの度岩国市が子育て支援策の一つとして平成 30 年 4 月から地域の小中学校児童

給食管理室長	生徒の学校給食費を無償化する予定としており、その準備のための予算となります。まず小中学校学校給食運営事業の委託料 2,500 万円の補正です。これは学校給食無償化事業に必要な学校給食管理システムを構築するための経費です。学校給食無償化は防衛省からの補助金を財源としますがその補助金の根拠は全ての児童生徒の給食回数が根拠となるためその数を正確に把握するためのシステムとなります。次に学校給食運営基金積立金、これは防衛省からの補助金を財源として今年度基金 1 億 9,000 万円とその利息 4 万円を積み立てるための補正です。積立金は先ほどの学校給食管理システム、学校給食無償化を実施するための経費に充てることとしております。 ・次に再編関連特別事業費として岩国学校給食センター管理運営費、修繕費 30 万円の補正をあげております。
学校教育課主幹	・次に教育費、教育振興費、小学校教育備品整備費 15 万円の増額補正、これは国際ソロプチミスト岩国から児童図書購入費用として寄附があり図書購入のための備品購入費として補正します。次に学校管理費、中学校管理費ですが、これは平成 30 年 8 月に開催予定の全国中学校体育大会において岩国市では相撲選手権大会を引き受けることとなっており、平成 29 年度分の補助金の交付要望がありましたので、40 万円を計上しています。次に学校指導費の基地を活用した英語教育推進事業ですが、岩国市は基地とともに歩んできたまちでありその特色をいかした英語教育推進事業を立ち上げることにしました。先進地視察旅費 80 万 1,000 円と本事業を計画的に進めるための推進計画策定の委託料 300 万円を計上しました。
給食管理室長	学校教育課の歳入予算について、国庫支出金 1 億 9,000 万円は防衛省からの補助金です。これが基金に積み立てられシステム構築を含めた給食の無償化に係る経費に充てられます。次の財産収入ですが基金に属する現金は預金等最も有利な方法により運用しますのでその利息を財産収入として計上します。次の寄附金は、国際ソロプチミスト岩国からの寄附金を計上するもので、図書の購入に充てます。次の繰入金ですが、今年度は学校給食無償化の事務処理のためのシステムを 2,500 万円で構築する予定です。その費用について防衛省からの補助金で積み立てた基金を充てることとしており、その基金のとりくずし金を予算計上しました。次に債務負担行為の追加について説明します。 ・岩国小学校、川下小学校は調理等業務を民間委託しており契約が平成 29 年度で終了します。平成 30 年度から 32 年にかけての契約を平成 29 年度中に締結する必要がありますので、債務負担行為を設定するものです。
青少年課長	・青少年課は教育イントラネットの整備費について 7,422 万 2,000 円

玖珂支所長	の補正です。今年度は校務用パソコンの導入時期ですが、セキュリティーの強靱化を実施する関係で先生方のイントラネットのシステムは後回しということになりましたので予算を補正しております。 ・生涯学習課の社会教育施設管理費、こどもの館管理費の補正です。こどもの館は平成7年開館し20年以上経過しまして、老朽化に伴いいろいろな場所に支障が出ています。6月17日に開催されたよい歯のコンクール表彰式に市長が来られた際にホールなどの空調が全くきかなかったことがあり、直すようにという指示の下、9月補正に計上させていただきました。開閉に支障が出ております排煙窓修理料49万7,000円、工事費として武道場の空調機の更新510万2,000円、ホール等の雨漏補修工事82万9,000円を計上しています。
周東支所長	・社会教育施設管理費の周東集会所管理費、維持工事請負費を135万6,000円増額補正しています。周東支所所管の三瀬川集会所は雨漏りがしておりまして、雨漏りの原因となっている屋根材の一部葺き替えと雨漏りにより痛んでいる天井軒天を補修するものです。
中央図書館長	・図書館運営費の工事請負費について、この補正は中央図書館と周東図書館の非常用照明装置いわゆる非常灯の取替工事を行うものです。非常用照明装置はバッテリーを内蔵しており、万が一火災等が発生し停電した場合、室内、廊下、階段等を照らし安全にすばやく避難誘導するための電灯です。4月に取替えが必要と判明し、非常用照明装置ということもあり9月補正での対応としました。中央図書館では53台、周東図書館では18台、計71台の取替工事で、バッテリーを内蔵したLED非常灯の取替工事代として281万5,000円の補正をしています。予算承認後、直ちに工事にとりかかりたいと思います。次に備品購入費ですが、歳入の図書館費寄附金とセットになっているものです。三井化学株式会社岩国大竹工場から図書館を通じて近隣地域との一層の連携を図り、青少年の育成及び科学への興味、振興を図ることを目的に以前から毎年寄附を頂いています。今年度も平成29年5月10日に5万円の寄附申込みをしていただき受領しましたので、歳入で図書館費寄附金として5万円を計上し同額を歳出の書籍購入費の備品購入費として計上しております。
文化財保護課長	・文化財保護事業について説明します。二つ事業がありまして、一つは旧目加田家住宅の文化庁調査、文化庁職員の視察経費に当たるものです。重要文化財旧目加田家住宅は吉川公園の玄関口に位置するとともにシロヘビの館に隣接しており目立つ存在です。痛んだ屋根やはがれた土塀など観光地としてはできるだけ修繕したいと考えていたところですが、この度文化庁から美しき日本という新しい補助メニューが出ましたので、これを絶好の機会と考え、平成30年のまちづくり実施計画に現在要求している状況です。文化庁の補助事業

	を要求するに当たっては、文化庁の指導により前年度に文化庁調査官の事前視察が必要とされています。旧目加田家住宅は建造物であるため、来年度の補助金要求のために調査官の事前視察に伴う旅費相当分の報償費を要求するものです。また県のヒアリングが11月に実施されるということから、事前に視察を受ける必要があるため9月補正としております。もう一つは「(仮称) 錦川水族館」の整備検討のための先進地視察の旅費等に係る助成です。市議会の地方創生特別委員会によりオオサンショウウオを活用した錦川水族館による地域の活性化が提言されている中で、6月議会の委員会において担当職員の先進地視察が必要であるとの指摘があったため旅費を要求するものです。視察先としては茨城県常陸大宮市の山方淡水魚館、三重県川上ダム上流域辺りを予定しています。山方淡水魚館は当初日本一小さな水族館として周知を図ってきた施設で、オオサンショウウオを目玉としつつ多彩な展示や体験ゾーン等を設置するなど小規模ながら工夫がこめられているということから選んでおります。
西村委員長 村尾委員	・ただいまの説明に御意見、御質問がありましたら、お願いします。 ・学校教育課の基地を活用した英語教育推進事業の先進地視察旅費は大体基地を抱える都市、基地周辺の学校の先進地視察ですか。
学校教育課主幹	・そうです。例えば沖縄県名護市や神奈川県綾瀬市などです。基地を活用した交流を持ちながら英語推進のための様々な事業をされていると思うのでそれらを勉強しに行きたいと考えています。
村尾委員 教育次長	・基地を活用して英語教育をやっているところは多いのですか。 ・例えば綾瀬は米軍の軍属を利用した英語教育を学校に取り入れています。今回の英語教育の推進事業について、予算は教育委員会についていますが、教育委員会が核となって市全体での英語教育というところもあり子供だけに限った教育ではないところもあります。
村尾委員 教育次長 村尾委員 教育次長	・先進地視察の対象者はALTですか。 ・市の職員です。事業を見ていいものを参考にすることです。 ・市の職員というのは主にこういった職員が行くのですか。 ・まだ決まっていませんが、市長も基地との共存というところを言っていますので、基地をいかした英語教育を教育委員会に限らず進めてほしいというところで、たぶん教育委員会の学校教育や生涯学習、市民協働の都市交流室や政策企画など、そういうところがメンバーになって市全体で考えていくという形になるかと思います。
村尾委員	・大きな視点で英語教育をどう推進していくかということで、横断的にやっていこうという形ですね。効果があるようにやってください。結果として子供たちの英語能力の向上と基地との交流ということも含めた形での成果となるようにお祈りします。
佐倉委員	・学校教育課が取り組んでいる英語教育はとても順調です。小学校の

西村委員長 教育次長	カリキュラムや中学校のモデル事業もいろんなところでやっていて、私教育長としてもよくやってくれているなと思います。実績としてはこれからもっと出てくると思います。市長等にとりましては基地との共存の中で岩国市の小中学生の英語力が向上しているところがもう少し目に見える形に表れてほしいというのがあります。我々としてはそうしたことを近い将来にやっていかなければなりません、基地の軍属の方々とどういうふうに交流したらいいとかいろいろなことが考えられるので、今年来年にかけてこうしたものをしていきたいという方向性を示していくということです。 ・計画策定業務を民間の会社に依頼するということですよ。 ・丸投げという意味ではないですけど、プロジェクトチーム的なものを庁内にも持って民間も入れながら、先ほど村尾委員さんもおっしゃったように結果としていいものにしたいのです。
西村委員長 教育次長 西村委員長 教育次長	・人を集めて会議をする費用が 300 万円ですか。 ・いいえ、計画書のほうです。 ・シンクタンクみたいなものですか。 ・委託先を限定しているわけではないですが、こういうものに携わっておられるところを探していきます。
西村委員長 教育次長 西村委員長 教育次長 廣田委員	・教育専門に対して計画を提案してくれるところがあるのですか。 ・A L T の業務をしておられるところなどを探します。 ・民間の駅前大学のようなところとはまた違うのですね。 ・それとは意味合いが違います。
教育次長 廣田委員	・視察は教員関係者が行くのではなく岩国市を挙げて各課がということでそれはそれで意義があるなと思って聞いていましたが、旅費が 80 万 1,000 円、計画策定業務費が 300 万円、たぶん入札をして策定するのでしょうか、高いなと感じます。そして策定するときに注意しないといけないのは、企業の方はプロですから自分たちのイメージがあるわけで、企業ペースに流される危険性があります。学校現場で活用するということで「基地との共存でこういう子供たちを育てたい」というしっかりしたポリシーを持たないと、企業ペースで流れていってオリジナリティーのあるものはできるけれど結局岩国市の現場にはそぐわないということがないとも限りません。しっかりイニシアティブをこちらで取られて話し合いながらやらないといけないと思います。 ・意見を出し合って現場の声も聞きながらやっていきます。 ・とてもいい案を持ってこられても「それって実現が難しいね」ということになりかねないので、業者が入るときにはしっかりこちらの願いを持って当たるということが大事だと思います。
村尾委員	・先進地視察をしていいところを見て資料を十分整えた上で、策定会

西村委員長 教育次長 西村委員長 教育次長	議のときにはその意見も踏まえながらやっていくような形をとって いかなければいけないと思います。岩国市の現状もありますし、む こうが策定してOKというような形では話になりませんから。 ・学校教育課の事業、学校教育課が窓口ですか。 ・まだ決まっていません。どこかが主管ということになります。 ・とりあえず 300 万円計上しておいたということでしょうか。 ・今の段階では正直そういうところもあるかもしれません。市の方針 としてこういう取組を考えているというところですよ。
佐倉委員	・この問題は今後取り組んでいかなければならないので、委員さん にも今のよう意見をしっかり言ってもらいながら実効性のあるもの にしていかなければいけないということです。学校教育がやって いるものところとしたものとがリンクしながら岩国市の子供たちの英語 力が高まっていくことが一番の大きな目標であるということです。
村尾委員	・今から教育課程が新しくなっていった時間的な余裕はほとんどない と思います。授業を割いて対応しなければならないということが頻 繁に行われると学業と交流のあつれきが生まれてきますから、行事 の中で計画的に使っていくなどバランスも考えながらやっていかな ければならないこともあろうかと思います。効率の良い交流授業を 組むように是非お願いします。
佐倉委員	・その辺のことは土曜学習を含めたコミュニティーの地域協育ネット と連携しながら取り組んでいくのがいいと思います。
西村委員長	・計画策定がこのくらいの予算ですから実際の事業的にはもっと膨ら んでいくでしょう。
教育次長	・そうですね。大きくなると思います。
西村委員長	・また計画が進んでいったら紹介していただくということですね。
教育次長	・来年度の予算をどれくらい取るかというような辺りですね。
西村委員長	・よろしいですか。別にないようでしたら、議案第 27 号は原案のと おり決することに御異議ありませんか。
各委員	・異議なし。
西村委員長	・御異議なしと認めます。よって議案第 27 号は原案のとおり決 します。次に、日程第 6「議案第 28 号 岩国市学校給食運営基金 条例について」を議題といたします。 学校教育課より説明をお願いいたします。
学校教育課長	・岩国市学校給食運営基金条例について説明いたします。学校給食 における保護者の経済的負担を軽減し安心して子育てができる若い 世代に選ばれるまちづくりを推進することを目的として、平成 30 年度から岩国市の小中学校の学校給食費の無償化を実施すること としており、また無償化に伴うシステム等の整備及び維持管理に 要する経費に充てるために地方自治法第 241 条第 1 項の規定に 基づき、岩国

西村委員長	市学校給食運営基金条例を制定する件について提案します。本基金は国の特定防衛施設周辺整備調整費交付金を財源として積み立てることとしており、今年度においては児童生徒の給食回数等を正確に把握する給食管理システムの整備等、来年度からの事業実施に向けて整備を行うものとしております。
各委員	・ただいまの説明に御意見、御質問がありましたら、お願いします。よろしいですか。別にないようでしたら、議案第 28 号は原案のとおり決することに御異議ありませんか。
西村委員長	・異議なし。
青少年課長	・御異議なしと認めます。よって議案第 28 号は原案のとおり決します。次に、日程第 7「議案第 29 号 平成 29 年度前期岩国市児童生徒善行表彰について」を議題といたします。青少年課より説明をお願いします。
西村委員長	・平成 29 年度前期岩国市児童生徒善行表彰について提案します。まず岩国高等学校の生徒さんですが、特別養護老人ホーム等において季節のクイズや作品作りなどのレクリエーション活動を家族とともに行っており、現在も訪問して利用者を楽しませているということです。また岩国西中学校の妹さんも、姉が始めたことをきっかけに一緒にレクリエーション活動等を行っています。岩国総合高等学校の生徒 2 人は、部活のロードワーク中に溝に落ちて動けなくなっている高齢女性を見つけ、女性を助け上げて関係機関への通報を行い、救急車が到着するまでけがの様子を見ながら付き添いました。以上、提案させていただきます。
村尾委員	・ただいまの説明に御意見、御質問がありましたら、お願いします。
青少年課長	・高校生が 2 人いますね。今まで余りなかったですね。こういうふうに善行について高校からも知らせてきたのですか。
村尾委員	・はい、そうです。
西村委員長	・非常にいいことです。この和が広がるといいですね。
各委員	・よろしいですか。それでは議案第 29 号は原案のとおり決することに御異議ありませんか。
西村委員長	・異議なし。
教育政策課長	・御異議なしと認めます。よって議案第 29 号は原案のとおり決します。本日の議題は以上でございます。次回の教育委員会会議の日程について、事務局からお願いします。
西村委員長	・次回定例会は、9 月 27 日水曜日午後 2 時 30 分から本庁舎 2 階特別会議室で開催する予定です。
	・これを持ちまして、平成 29 年第 12 回岩国市教育委員会会議を終了します。